

第 1 回「障害者施設と地域の架け橋交流会」の報告

5月26日、第1回目の交流会を開催しました。参加者は障害者施設や福祉関係団体から16名、本事業実行委員のメンバーが9名の合計25名で活発な意見交換ができました。

中西実行委員(瀧懸はまゆう太鼓)の司会で、弁当(参加された授産施設から購入)を食べながらの自己紹介から始まりました。

続いて竹下実行委員長が昨年度の「WAM助成事業」を引き継ぐ本年度の「きらきら助成事業」の目的を述べて、参加者の協力をお願いしました。次に、今年度に取り組む3つの事業テーマの説明を蒔田事務局長が行い、参加者全員で活発な情報と意見の交換を行いました。

今回は、授産品バザーが6月から再開されるために、その議題を主に検討し、詳細は、実行委員会に一任されました。

この「交流会」はこれから毎月1回のペースで開催し、施設とボランティア団体とが協働で日常的な情報交換と交流・支援システムをどのように創り上げていくのか、話し合いを進めていくことになりました。

次回交流会では、7月実施予定のアンケート調査についてボランティア団体や企業、学校に対してどのような質問をしたらよいか、施設側参加者の意見を聞きたいとの要望も出されました。

次回以降の「架け橋交流会」の開催については、「授産品を購入してくれた方の意見も聞きたい」、「ボランティア側の要望を知るにはどうしたらよいか」などの意見・質問が出されたほか、これからそれぞれの施設で考えていただき、交流会での話し合いのテーマについて要望や提案を実行委員会に寄せるようになりました。

「芦屋町ボランティア活動センター」からは、7月の企画である「手作り作品展覧会とバザー&ものづくり講習会」及び「芦屋町花火大会とフリーマーケット」の案内とともに、私たちの活動との協働について積極的な発言があり、7月24日の花火大会時のフリーマーケットに参加することが確認されました。

また、その他の日でもバザー品を預かることも可能のようです。詳しくは「芦屋ボランティア活動センター」へご連絡ください。

TEL 2 2 1 - 1 0 1 1 担当：廣田芳佳

皆さんお忙しい中ありがとうございました。次回もよろしくお願ひ致します。

きらきら実行委員の募集！

授産バザーの販売やアンケート調査や冊子の作成の実行委員会です。
会議は主にメーリングリストを活用して行ないますので、遠い方でも大丈夫です。
是非、ご協力をお願い致します。

連絡先：学園&地域交流ネットワーク 090-2710-6810(マキタ)

『障害者施設と地域の架け橋ガイドブック』は、ホームページからも見られます。

<http://homepage3.nifty.com/wam/>